

(OFFICE BANK Value (SPC → VALUX))

通信情報設定等の変更手順

お問い合わせ先

EBデスク

電話番号 0120-404-474

一部のIP電話などフリーダイヤルが繋がらない場合

025-241-3762 (通話料有料)

受付時間 8:45~18:00 (銀行営業日に限ります)



<本手順書のご説明>

本手順書は、FB ソフト(OFFICE BANK Value)を既にご利用しているお客様が、通信情報設定等の変更(SPC→VALUX)を行い、FB ソフト(OFFICE BANK Value)をそのまま利用していただく操作手順です。

事前に本手順書の内容を確認のうえ、ご操作いただきますようお願いいたします。

なお、ご不明な点がございましたら、EBデスク(フリーダイヤル0120-404-474)にお問い合わせいただきますようお願いいたします。

※本手順書では総合振込を例として説明いたします。

(他の取引の場合、総合振込みの代わりに該当のサービスを選択してください)

<操作概要>

●現在の領域で操作

(手順1) バックアップ作成

現在の状態のデータ(キー坊サービス用)をバックアップします。

(手順2) バックアップ復元

バックアップしたデータ(キー坊サービス用)を別領域に復元します。

(手順3) 事前設定-領域名変更

現在の領域を新しいサービス「BIZ-VALUX」用に変更し、バックアップ復元した領域を現在利用の「キー坊」サービス用に変更します。

領域名が「キー坊」サービス用と分かるような名前に変更します。

●各種事前設定を「キー坊」サービス用から「BIZ-VALUX」サービス用に変更

(手順4) 事前設定-証明書新規取得

NTT データと VALUX 契約した内容(企業 ID・証明書 ID 等)を新規登録します。

(手順5) 事前設定-ANSER 通信環境設定

ANSER(照会・資金移動)通信設定を VALUX 接続用に変更します。

(手順6) 事前設定-接続先銀行登録

データ伝送(総合振込・給与賞与振込・口座振替・地方税納入)通信設定を VALUX 接続用に変更します。

(手順7) 事前設定-会社情報登録

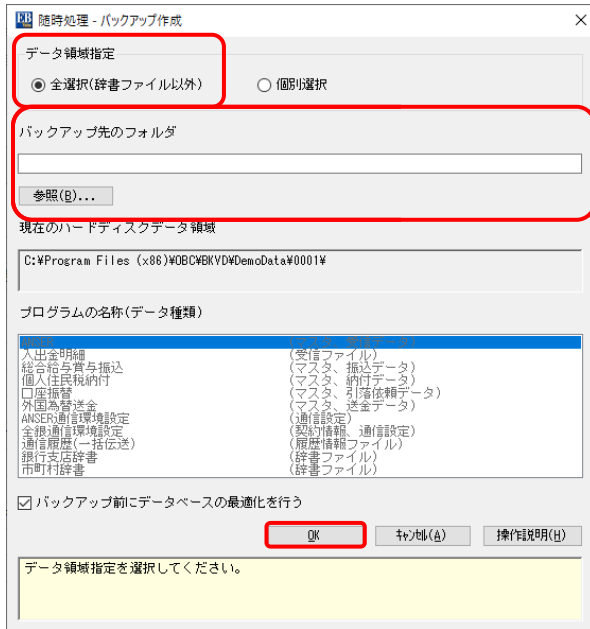
データ伝送で利用する会社コード(委託者コード)の設定を新しい(BIZ-VALUX)サービス用に変更します。

(手順 1) バックアップ作成

(手順 1-1)

- ・FB ソフト (OFFICE BANK Value) を起動します。
- ・ [各種管理]-[2. 随時処理]-[1. バックアップ作成]メニューを選択します。

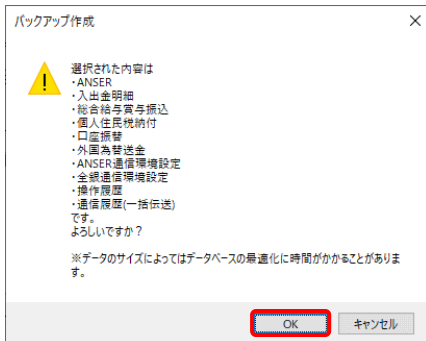
(手順 1-2)



- ・ [バックアップ作成]画面が表示されます。
- ・ 必要項目を入力し、[OK]をクリックします。

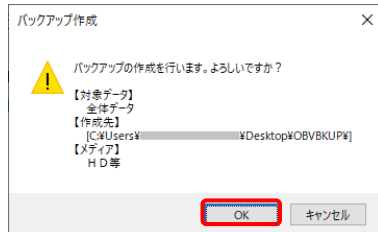
- ・ バックアップを作成するデータは、データ領域全体をコピーする「全選択(辞書ファイル以外)」を選択してください。
- ・ [各種管理]-[機能]-[利用者登録]メニューで登録されている利用者の情報は、バックアップ作成の対象には含まれません。
- ・ 複数のデータ領域を管理している場合は、各データ領域を選択しなおして、それぞれバックアップを作成する必要があります。

(手順 1-3)



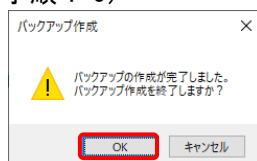
- ・ 選択された内容が表示されます。
- ・ [OK]をクリックします。

(手順 1-4)



- ・ 作成確認メッセージが表示されます。
- ・ [OK]をクリックします。

(手順 1-5)



- ・ 作成完了メッセージが表示されます。
- ・ [OK]をクリックします。

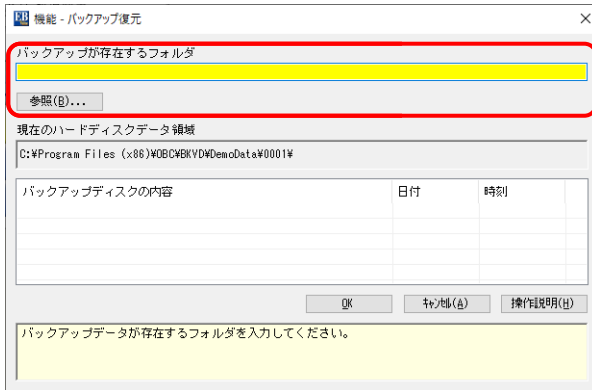
- ・ バックアップ作成作業終了です。

(手順 2) バックアップ復元

(手順 2-1)

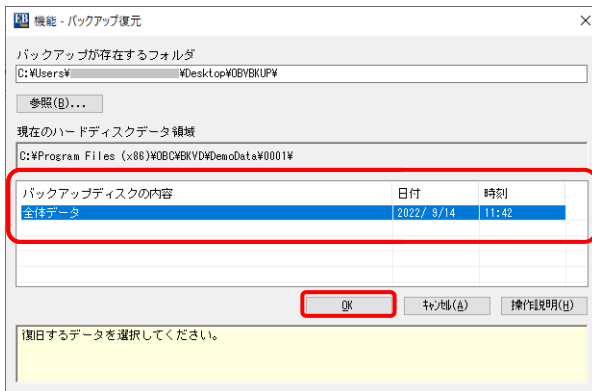
- ・ [各種管理]-[1. 機能]-[2. バックアップ復元]メニューを選択します。

(手順 2-2)



- ・ [バックアップ復元]画面が表示されます。

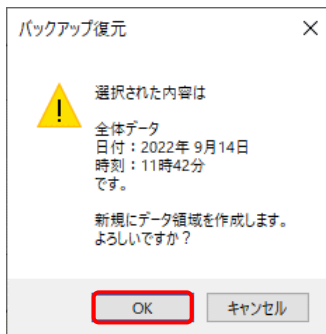
- ・ 「バックアップが存在するフォルダ」に、バックアップデータが存在するフォルダを指定します。



- ・ バックアップデータが存在するフォルダを指定すると、バックアップを取ってあるデータの一覧が「バックアップディスクの内容」に表示されます。

- ・ 復元を行うバックアップデータを選択し、[OK]をクリックします。

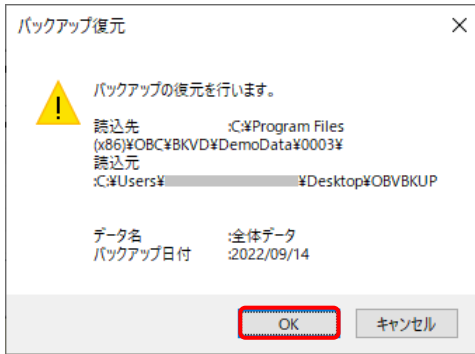
(手順 2-3)



- ・ 復元するバックアップデータの内容が表示されま

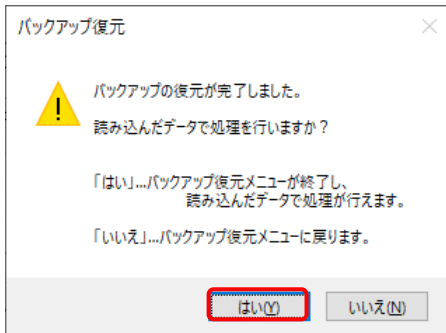
- ・ [OK]をクリックします。

(手順 2-4)



- ・バックアップデータの読込先・読込元の情報などが表示されます。
- ・ [OK] をクリックします。

(手順 2-5)



- ・復元が終了すると、復元したバックアップデータを選択するかどうかを確認するメッセージが表示されます。
- ・ [はい] をクリックします。

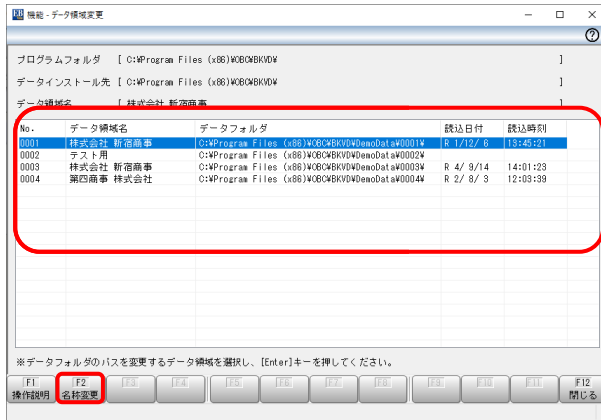
- ・ [バックアップ復元] 画面に戻ります。
- ・ [キャンセル] をクリックします。
- ・ バックアップ復元作業終了です。

(手順 3) 事前設定－領域名変更

(手順 3-1)

- ・ [各種管理]-[機能]-[データ領域管理]-[データ領域変更]メニューを選択します。

(手順 3-2)

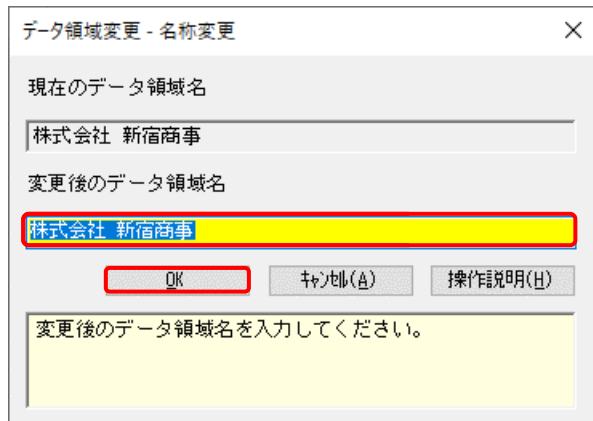


- ・ [データ領域変更]画面が表示されます。
- ・ 処理するデータ領域にカーソルを合わせて [名称変更] (F2) キーを押します。

参考！

読込日付・読込時刻がバックアップ復元作業を実施した日付・時刻を選択してください。

(手順 3-3)



- ・ [名称変更]画面が表示されます。
- ・ 変更後のデータ領域名を入力し、[OK]をクリックします。

参考！

データ領域名は、今までダイヤルアップ接続(電話回線)で利用していたことが分かるように変更することをお勧めします。

全角10文字(半角20文字)以内で変更してください。

例) 第四北越商事 → 第四北越商事 ISDN

(手順 3-4)

- ・ [データ領域変更]画面に戻ります。
- ・ [閉じる]をクリックして終了します。
- ・ 領域名変更作業終了です。

(手順 4) 事前設定－証明書新規取得

(手順 4-1)

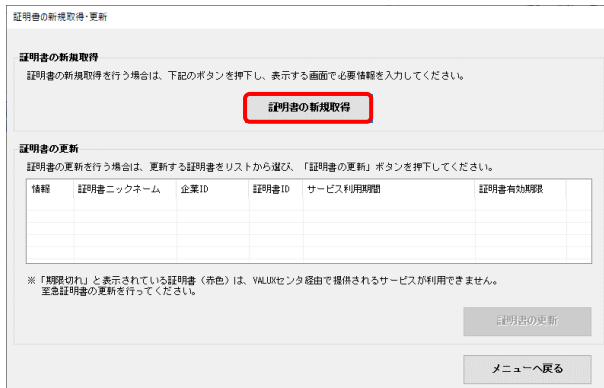
- ・ [各種管理]-[環境設定]-[通信環境設定]-[証明書発行・更新]メニューを選択します。

(手順 4-2)



- ・ [メニュー]画面が表示されます。
- ・ [証明書の新規取得・更新]をクリックします。

(手順 4-3)



- ・ [証明書の新規取得・更新]画面が表示されます。
- ・ [証明書の新規取得]をクリックします。

(手順 4-4)

The screenshot shows the '証明書新規取得' form. It has a title '証明書新規取得' and a subtitle '証明書取得に必要な以下の情報を全て入力してください。'. The form is divided into two sections: '通知済み証明書情報' and '追加登録情報'. The '通知済み証明書情報' section has four input fields: '企業ID(12文字)', '証明書ID(8文字)', 'ワンタイムパスワード(12文字)', and 'パスフレーズ(6文字~20文字)'. The '追加登録情報' section has one input field: '証明書ニックネーム(6文字~20文字)'. Below the form are two buttons: '取得' (highlighted with a red box) and '戻る'.

- ・ [証明書新規取得]画面が表示されます。
- ・ 「企業 ID」「証明書 ID」など必要項目を入力し、[取得]をクリックします。

以下の書類をご準備ください

- ・ VALUX センターへ申し込まれた書類(申込書)
- ・ NTT より通知された ID 通知書

(手順 4-5)

- ・ 証明書の新規取得を行うかどうかのメッセージが表示されます。
- ・ [OK]をクリックします。

(手順 4-6)

- ・ 証明書の新規取得処理の結果が[結果]画面に表示されます。
- ・ 結果を確認し[OK]をクリックします。

参考

証明書の新規取得処理に成功した場合は「正常終了」と表示されます。
また、新規取得処理に失敗した場合は失敗した理由が表示されますので確認ください。

(手順 4-7)

- ・ [利用する証明書の選択]画面が表示されます。
- ・ 新規取得した証明書が利用する証明書として選択されているかどうか確認します。
- ・ 確認が完了したら、[メニューへ戻る]をクリックします。

(手順 4-8)

- ・ [メニュー]画面が表示されます。
- ・ [終了]をクリックして終了します。
- ・ 証明書新規取得作業終了です。

(手順 5) 事前設定－ANSER 通信環境設定

(手順 5-1)

- ・ [各種管理]-[環境設定]-[通信環境設定]-[ANSER 通信環境設定] メニューを選択します。

(手順 5-2)

銀行コード	銀行名	接続方法	アクセスポイント
0002		VALUX(SPO)	関東 - 東京
0003	××銀行	ダイヤルアップ	関東 - 東京
0004		VALUX(HT)	-

- ・ [登録済一覧] リストから ANSER 通信環境設定を修正したい銀行をダブルクリックします。

(手順 5-3)

銀行コード	銀行名	接続方法	アクセスポイント
0002		VALUX(SPO)	関東 - 東京
0003	××銀行	ダイヤルアップ	関東 - 東京
0004		VALUX(HT)	-

- ・ 修正が必要な項目を入力し、[登録]をクリックします。

(手順 5-4)

ANSER通信環境設定

登録します。よろしいですか?

OK キャンセル

- ・ 確認メッセージが表示されますので、[OK]をクリックすると登録されます。

(手順 5-5)

- ・ [閉じる]をクリックして終了します。
- ・ ANSER 通信環境設定作業終了です。

(手順 6) 事前設定－接続先銀行登録

(手順 6-1)

- ・ [各種管理]-[環境設定]-[通信環境設定]-[接続先銀行登録]メニューを選択します。

(手順 6-2)

- ・ [接続先銀行登録]画面が表示されます。
- ・ [修正] (F8) キーを押します。

(手順 6-3)

- ・ [接続先銀行検索]画面が表示されます。
- ・ 修正する接続先銀行情報を選択して [OK] をクリックします。

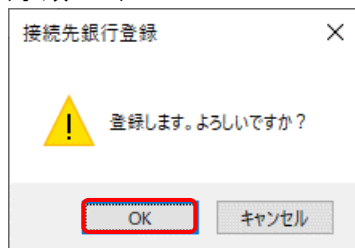
(手順 6-4)

- ・ 登録済みの内容が表示されます。
- ・ 修正が必要な項目を入力し、[登録]をクリックします。

修正が必要な項目

通信方法	VALUX
相手センター確認コード	EB 利用申込書 (EB データ伝送申込書) 参照
貴社センター確認コード	EB 利用申込書 (EB データ伝送申込書) 参照
接続先電話番号	0252478161
接続方法	IP アドレス
相手先 IP アドレス	10 . 2 . 48 . 1

(手順 6-5)



- ・登録確認メッセージが表示されます。
- ・ [OK] をクリックします。

(手順 6-6)

- ・ 続けて他の接続先銀行情報も修正する場合は、[検索] (F8) キーを押します。
手順 6-3～6-5 の操作で修正してください。
- ・ [閉じる] (F12) キーを押すと終了します。
- ・ 接続先銀行登録作業終了です。

(手順 7) 事前設定—会社情報登録

※本手順書では総合振込を例として説明いたします。

(他の取引の場合、総合振込みの代わりに該当のサービスを選択してください)

(手順 7-1)

- ・ [一括伝送]-[総合振込]-[マスタ登録]-[会社情報登録]メニューを選択します。

(手順 7-2)

- ・ 新規で会社情報を登録する画面が表示されます。
- ・ [修正] (F8) キーを押します。

(手順 7-3)

- ・ [会社選択]画面が表示されます。
- ・ 修正する会社情報を選択して[OK]をクリックします。

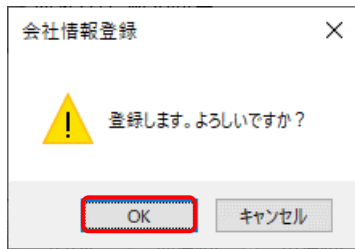
(手順 7-4)

- ・ 登録済みの内容が表示されます。
- ・ 修正が必要な項目を入力し、[登録]をクリックします。

修正が必要な項目

銀行コード	0140
支店コード	EB 利用申込書 (EB データ伝送申込書) 参照
預金種目	EB 利用申込書 (EB データ伝送申込書) 参照
口座番号	EB 利用申込書 (EB データ伝送申込書) 参照
会社コード	EB 利用申込書 (EB データ伝送申込書) 参照
会社名(カナ)	口座名義 (振込先の通帳摘要に表示させたい会社名) を入力
会社名(漢字)	口座名を漢字で入力

(手順 7-5)



- ・登録確認メッセージが表示されます。
- ・[OK]をクリックすると登録されます。

(手順 7-6)

- ・続けて他の会社情報も修正する場合は、[検索] (F8) キーを押します。
手順 7-3～7-5 の操作で修正してください。
- ・[閉じる] (F12) キーを押すと終了します。
- ・会社情報登録作業終了です。